

## 第8回京田辺市文化振興懇話会（会議録要旨）

日 時 平成27年9月30日（水）午前9時00分～10時00分

場 所 京田辺市役所 305 会議室

出席者 <委員>真山会長、山田副会長、山本委員、藤本委員、澤井委員、山下委員、村中委員、青木委員、西口委員

<市側>山口教育長、鈴木教育部長、西川教育部副部長、藤井教育総務室担当課長、前川社会教育・スポーツ推進課長、中川社会教育・スポーツ推進課担当課長、鷹野社会教育・スポーツ推進課統括主幹、田原教育総務室企画係長、松本教育総務室主事、高橋教育総務室主事、大川(株)名豊社員

### 1 開会

### 2 市長あいさつ

### 3 議事

#### (1) 京田辺市文化振興計画（案）について

【会長】本日はパブリックコメントにかける「京田辺市文化振興計画（案）」についてご意見をうかがいたいと思いますが、当該案は前回の懇話会でいただいたご意見を反映させたものです。

【事務局】（「京田辺市文化振興計画（案）」を説明）

【委員】（意見なし）

【会長】それでは「京田辺市文化振興計画（案）」を了解いただけたということにしたいと思います。

#### (2) 今後のスケジュールについて

【事務局】（今後のスケジュールを説明）

【委員】（意見なし）

#### (3) その他

【会長】今回が最終回なので、最後に今後の京田辺市の文化振興全般について、ご意見を伺いたと思います。

【委員】「文字顔」の作成という、ささやかな文化活動を行っているが、これからは個人レベルの文化も振興していくことが大切だと思います。

【委員】各地区の文化祭など身近な文化を振興し、それを発信していくことが大切です。

【委員】小中学校の内外で児童・生徒に本物の文化を体験させる機会をつくることは大切です。地域の方々に協力いただきながら、「放課後子どもプラン」や「ふるさと体験学習」内で文化活動も行って

いるので、これからも続けていくことが望まれます。

【委員】お茶文化など日常生活の中に存在している文化を大切にすることが必要だと思います。

【委員】京田辺音楽家協会は京田辺の音楽文化を発展させ、音楽のあふれる街にするために活動しており、市内にコンサートホールを早期に建設してもらうのが念願です。心豊かな子どもを育成するには音楽を通じた情操教育が大切です。

【委員】京田辺市は大学のある街なので、大学側も市民と連携を進めて行くことが大切だと思います。同志社女子大学の学生と市内の小中校生との音楽イベントでの交流を進めて行ければな、と思っています。

【委員】文化活動を行っている市民の方はたくさんいるので、公募展などで人材を発掘し、発掘した人材を育成することが重要です。

【委員】文化振興計画の策定に携わったということを忘れずに、今後の文化振興の一端を担っていきたい。京田辺市出身の芸術家を登録するデータベースみたいなものをつくり、気軽につながれるようにしたらいいと思います。

【会長】本年度中に計画が策定されるが、しっかりと実行していくことが大切で、市と市民がそれぞれに役割を認識し、協力しながら計画を実行に移していくことが求められます。行政は、コーディネートやネットワークの形成に力を注ぐことが必要だと言えます。

#### 4 教育長あいさつ

#### 5 閉会